

研究タイトル:

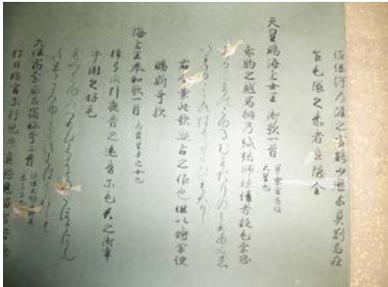
## 日本語の歴史や文法・「万葉集」などの文学研究

氏名:	鍵本 有理 / KAGIMOTO Yuri	E-mail:	kagimoto@libe.nara-k.ac.jp
職名:	教授	学位:	博士(文学)
所属学会・協会:	萬葉学会・日本語学会・鈴屋学会など		
キーワード:	文章表現、万葉集、文法史、格の発達		
技術相談 提供可能技術:	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文章講座(わかりやすい文章を書く・ビジネス文書の書き方)</li> <li>・古典文学講座 (「万葉集」など)</li> <li>・</li> </ul>		

研究内容: 奈良は、古典文学の舞台となる地です。地元有缘のある文学にぜひ親しんでください。



写真は桂本万葉集 (複製)



「ことば」「文学」について研究しています。

日本語の特徴として、助詞を使用することが挙げられます。そして「万葉集」の時代には「母を別れて」のように「～を別れて」という言い方が行われていましたが、現代では不自然な表現となります。

このような日本語の変遷、特に助詞の用法の違いに注目しています。それは現代語の表現の基礎であるだけでなく、日本人の論理的思考の発達を表すものでもあるからです。

「私は田中です」「私が田中です」 どう使い分けますか?

また、奈良に縁のある文学、「万葉集」や「古事記」、その他古典文学についても研究しています。学生時代に読んで退屈だったものも、社会人になって読み返すとおもしろいこともあります。一緒に読んでみませんか?

提供可能な設備・機器:

名称・型番(メーカー)	